

News release

2024年12月24日

CDXO(Chief Digital Transformation Officer)の設置に関するお知らせ

協和キリン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：宮本 昌志、以下「協和キリン」）は、本日開催の取締役会において、下記の通り CDXO の設置およびその人事を決定しましたので、お知らせします。

記

1. CDXO の設置および選任

1) CDXO 就任予定日：2025年4月1日

氏名		職名
亀山 満	かめやま みつる	執行役員 Chief Digital Transformation Officer (CDXO)

2. 選任の理由

協和キリンは、2021年にデジタルビジョン 2030を作成し、その実現のためのデジタル戦略の3つの柱である「Digital for Operation:オペレーショナルエクセレンスの実現」「Digital for Innovation:データ循環型バリューチェーンへの転換」「Foundation for Digital:DX推進基盤の強化」に沿ってDX推進活動を実施してきました^注。

本年2月にはStory for Vision 2030を策定し、注力する疾患領域やモダリティ、自社で注力する疾患領域のアセット（自社で開発と販売をおこなうアセット）と戦略的パートナーングアセット（他社との協業を通じて開発・販売することにより価値最大化するアセット）をより明確化しましたが、これを機にDX推進活動について改めて振り返ると共に、上記3つのデジタル戦略の柱をStory for Vision 2030に沿って解像度を上げ、さらにDX推進活動を加速するリード役として、この度新たにCDXOを設置することとし、亀山 満氏を選任することが決定しました。

亀山氏はこれまで日産自動車、資生堂 CITO（最高情報責任者）、三菱マテリアル CDO（最高デジタル責任者）にてDX推進をリードしてきた経歴を持ち、DX推進に関する豊富な経験とリーダーシップを有していることから、適任者として選任しました。

3. 就任予定日

2025年4月1日

注：デジタルビジョン 2030 およびデジタル戦略の3つの柱

協和キリンは2030年に、オリジナリティをもったグローバル・スペシャリティファーマとして、データを活用することで未だ満たされていない医療ニーズを見出し、医薬品をはじめとした新たなサービスや価値を提供することを目指します。その実現に向け、3つのデジタル戦略の柱に沿ってDX活動を推進しています。詳細は下記リンクを参照下さい。

https://www.kyowakirin.co.jp/sustainability/human_resources_infrastructure/dx/index.html